

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	広島県
取組市町村名 取組団体・企業名	庄原市
取組の名称	地産地消の推進
実施時期	年間
取組内容	<p>【目的】 学校給食において、庄原産農産物を多く活用し、地産地消を推進する。</p> <p>【場所】 庄原市内小・中学校</p> <p>【対象者及び参加者数】 児童生徒 2,296 人 教職員 465 人</p> <p>【内容】 学校給食において、庄原産農産物を多く活用するため、安定供給できる「米」について、すべての調理場で地元米産による米飯給食を実施しています。 庄原地域以外では、地元米と学校給食用広島県産米との価格差について地元米利用補助金の交付を行っています。 一年を通して地場産物活用状況調査を実施し、実態把握と利用拡大に努めています。また、庄原の農産物を使用している献立を、Facebook や献立表、食育だより等を通して紹介しています。</p>

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	広島県
取組市町村名 取組団体・企業名	江田島市
取組の名称	食育体験事業 「お米教室」, 「トマト&オリーブ教室」, 「食育チャレンジクッキング」
実施時期	お米教室（年2回） 6月6日, 12月19日 トマト&オリーブ教室（年3回） 8月30日, 10月17日, 2月21日 食育チャレンジクッキング（年4回） 8月23日, 11月28日, 1月23日, 3月13日
取組内容	<p>【目的】 農業や調理体験を通し, 農業への理解や食育への興味, 関心を高める。</p> <p>【場所】 市内の農地及び交流プラザ等</p> <p>【対象者及び参加者数】 子どもとその保護者 お米教室参加者数 : 72人 トマト&オリーブ教室参加者数 : 34人 食育チャレンジクッキング参加者数 : 34人</p> <p>【内容】 (1) お米教室 年2回 田植え, お米の話と新米クッキングを実施しました。 (2) トマト&オリーブ教室 年3回 島の特産として栽培を行っているオリーブとトマトを使ったクッキング, オリーブ収穫体験を実施しました。 (3) 食育チャレンジクッキング 年4回 野菜摂取の必要性の話と季節の野菜の紹介, 季節の野菜を使った料理作りを実施しました。</p>

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	広島県
取組市町村名 取組団体・企業名	東広島市
取組の名称	食育ひろば, 食育展
実施時期	【食育広場】10月19日 【食育展】10月19日～23日
取組内容	<p>【目的】 より多くの市民が「食育」について知り、理解を深めることで、食習慣を見直し、健全な食習慣を実践する契機とする。 また、市民に自分の塩分摂取量について考えさせ、食事の塩分を少しずつ減らす工夫を知らせる。</p> <p>【場所】 東広島市役所1階ロビー, 2階市民協働スペース</p> <p>【対象者及び参加者数】 東広島市民対象 【食育広場】延べ61人（感染予防のため、事前申し込み制） 【食育展】32人</p> <p>【内容】 食育広場では、ベジチェック（野菜摂取充足度）測定を実施し、野菜摂取増の啓発を行いました。 ベジチェックアンケート回答者には、環境に配慮した食生活の実践を目的とし、生ごみの水切り袋をプレゼントしました。 食育展では、日本型食生活を基本テーマに、野菜摂取量の増加、減塩、朝食摂取習慣を身につけるコツの展示及びリーフレットやレシピの配布を行いました。管理栄養士または保健師による食事・健康相談は、食生活を見直す動機付けになりました。</p>